

創立 40 周年 御挨拶

一般財団法人研究学園都市コミュニティケーブルサービス (ACCS) は、2021 年 (令和 3 年) 8 月 1 日に創立 40 周年を迎えました。

ACCS は、1981 年 (昭和 56 年) 8 月 1 日に筑波研究学園都市の建設に伴うテレビジョン放送の受信障害対策を CATV で担う目的で設立されました。以来、つくば市の皆様からのご理解、ご支援を頂きながら事業を進め、現在では、テレビの再放送事業としては、市内全世帯の 6 割強の皆様にご利用いただいています。

その間、時代の変遷とともに ACCS は、常に新しいサービスの提供を行ってきました。初期には、自主放送の開始、多チャンネル放送の提供や双方向通信の実証実験等を行い、その後の日本の都市型ケーブルテレビのモデルともなりました。さらには、インターネットサービスや KDDI ケーブルプラス電話の提供、NTT 東日本との光コラボレーションの開始など幅広いサービスの提供を行ってきています。

また、自主放送においては、つくば市や茨城県の情報番組、まつりつくばの生中継等を行う等地域密着の番組作りを心掛け、つくば市の皆様に親しまれる番組編成を行ってしています。

ACCS の業績は、概ね順調な推移を遂げていますが、現在、放送サービスや通信サービスは激しい変化の時代を迎えています。例えば、動画配信サービスの興隆、テレビ・パソコン・スマートフォン等の連携により場所・時間にとらわれず利用できる情報端末の進化等次から次へと新しいサービスが出現しています。ACCS といたしましては、既に、FTTH 網による光 1G サービスの提供や BS による 4K 放送を契機に 4K 放送サービスの実施等を行ってきていますが、今後とも、お客様のニーズに対応しつつ、必要な新しいサービスの提供を行ってまいります。

自主放送についても、災害情報を含めたより一層地域に密着した情報の提供に努めてまいります。

ACCS といたしましては、次の 50 周年に向けサービスの一層の向上を目指してまいりますので、今後とも関係各位の皆様の引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

令和 3 年 8 月 1 日

一般財団法人研究学園都市コミュニティケーブルサービス
理事長 高田 順一